



TRUIM
Trusted Importer

I N F O R M A T I O N

2022年7月6日 No.080025
AUD-080015

audison

ISTINTO
INNOVATIVO

ハイレゾ対応Bluetoothレシーバー新商品のご案内



audisonブランドのカーオーディオ専用/ハイレゾ対応Bluetoothレシーバー

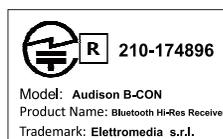
audisonから、Bluetoothバージョン5.0に準拠したカーオーディオ専用Bluetoothレシーバーが発売となります。LDACによる最大96kHz/24bitのストリーミングにも対応するため、配線の煩わしさから解放されたストレスフリーなシステム環境を構築しつつ、同時にオーディオファイル・クオリティの高音質再生を両立することができます。

日本の電波法による技術基準適合証明を取得済みの商品であり、安心してご使用いただけます。

B-CON

本体価格(税別)¥30,000/台

- Bluetoothレシーバー
- Bluetooth 5.0 + EDR
- Bluetooth A2DP 1.3, AVRCP 1.6



技術基準適合証明番号
(R)210-174896



TRUIM
Trusted Importer

トライム株式会社 〒812-0857 福岡県福岡市博多区西月隈3-3-66-6 TEL.092-986-1601 FAX.092-986-1603

url:<http://www.truim.jp>

bit

B-CON

HI-RES BLUETOOTH MODULE



電源	
電圧:	6 ~ 24 VDC
アイドリング電流:	70 mA @ 12 V
Remote IN :	3 ~ 12 VDC (0.5 mA)
+ 12 Remote IN:	6 ~ 12 VDC (70 mA)
USB Micro	5 V (500 mA)
BLUETOOTH	
タイプ:	Bluetooth 5.0 + EDR
コーデック:	LDAC, AAC, SBC (*aptX 非対応)
プロファイル:	Bluetooth A2DP 1.3, AVRCP 1.6
入力	
オプティカルデジタル:	S/PDIF Optical (最大 192kHz/24 bit)
入出力管理	
Digital IN デレイスイッチ:	1 秒
電源コネクタ:	AUX SEL, MASTER ENABLE ワイヤ
ADC:	Serial RS232 この規格に対応する他のAudison製品との接続で、光入力のオートスイッチ機能やアブソリュート・ボリューム機能をコントロール可能
モード切替スイッチ:	アブソリュート・ボリューム ON/OFF, アップグレード
出力	
オプティカルデジタル:	オプティカル入力: 192kHz/24 bit Bluetoothストリーミング: 最大 96kHz/24 bit
アナログ:	Bandwith (MAX) 20 ~ 48kHz Output Level 2 VRMS Distortion - THD @1 KHz, 1 VRMS 0.003% S/N RATIO (A weighted) 100 dBA
本体サイズ	
幅 x 奥行 x 高さ mm	90 x 60.4 x 23
本体重量:	54 g

Audison B-CONはカーオーディオ用に設計されたBluetooth 5.0対応モジュールで、日本オーディオ協会の"ハイレゾオーディオワイヤレス"の認証を取得しており、ハイレゾ・プレーヤー(Fiio, Sony Walkman等)や最新のAndroid/iOSデバイスからストリーミング・オーディオを再生する際の理想的な選択肢のひとつとなります。

デバイスのローカルに保存したファイルの再生からハイレゾ・ストリーミング・サービス(Tidal, Qobus等)まで幅広いオーディオ・フォーマットに対応し、LDAC対応のAndroidデバイスを使用すると最大96kHz/24bitの非圧縮Bluetoothストリーミングによる最高のパフォーマンスを引き出すことができます。

開発の段階において高音質追求の際に基本となるボリューム・マネージメントに特に注意を払い、AudisonのR&Dチームは"Absolute Volume (アブソリュート・ボリューム=絶対音量)"機能をオーディオファイルの観点から使用する方法にフォーカスしました。モバイル・デバイスのボリュームを直接操作する際に起こる解像度のロスを回避し、DSP(*注1)のマスター・ボリュームを操作することでフル・ダイナミック・レンジを実現します。

携帯電話のハンズフリー機能にも対応(*注2)しているので、DSP(*注1)が自動的にプロセッサ側のマスター入力へ切り替え、通話が終了すると曲が中断したところへ戻って再生します。

Bluetoothストリーミングを使用しない場合は、"パス・スルー"オプティカル入力(最大192kHz/24bit)を利用して、デジタル・プロセッサへの外部入力として使用することも可能です。

デジタル出力(最大192kHz/24bit)とアナログ出力(最大2V RMS, SN比100dB)で幅広いオーディオ機器との接続が可能になります。

*注1: bit One HD VirtuosoIに実装されているSDCポートに接続することで利用可能

*注2: 車両側でハンズフリー通話の設定をしている場合



技術基準適合証明番号
(R)210-174896

